



目次

各部の名称と機能	3
画面表示アイコン	3
1 バノコンプ Xを起動する	4
1.1 バノコンプ Xの起動	4
1.2 言語の選択	4
1.3 プロフィールの設定	4
2 設定	5
2.1 本体設定	5~7
2.2 センサーの接続	8~10
2.3 Bluetooth	11~13
2.4 サウンド設定	14
2.5 プロフィール	14
2.6 システム	15
3 走行開始	16
3.1 走行画面	16
3.2 一時停止	16
4 トレーニング	18
5 ヒストリー	19
5.1 総計データ	19
5.2 走行データ	20~21
5.3 ストレージ容量	22
6 走行データを“パノバイク プラス”にアップロードする	23
7 リモートモニター モード	24
8 バッテリーの充電	25
9 ハンドルバーへの取り付け/取り外し	25
10 ソフトウェア アップデート	26
保証期間	27

1. パノコンプ Xを起動する

1.1 パノコンプ Xの起動

 POWER/LIGHT キーを押してパノコンプ Xを起動します。

1.2 言語の選択 (初回起動時、または初期化時のみ)

表示する言語を選択します。

-  NEXTキー：選択
-  ENTER/PAUSEキー：決定



1.3 プロフィールの設定 (初回起動時、または初期化時のみ)

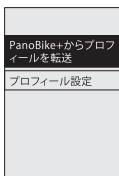
プロフィールを設定します。これらの情報は、データの計算に使用されます。

スマートフォン アプリ “パノバイク プラス”から読み込む場合

「Panobike+からプロフィールを転送」を選択・決定します。



※ 詳しくは「2.3 Bluetooth」(P11)をご参照ください。

-  NEXTキー：選択
-  ENTER/PAUSEキー：決定



プロフィールを手動で設定する場合

「プロフィール設定」を選択・決定し、設定画面に進み、各項目を設定します。

-  NEXTキー：数値／選択肢の変更
-  ENTER/PAUSEキー：数値／選択肢を決定し、次に進む

プロフィール設定項目一覧

※ プロフィールは後で再設定できます。詳しくは「2.5 プロフィール」(P15)をご参照ください。

年の設定：現在の年を入力

月/日の設定：現在の日付を入力

クロックモードの設定：時刻表示を「12時間／24時間」から選択

時刻の設定：現在の時刻を入力

性別の設定：性別を「男性／女性」から選択

生年の設定：生年を入力

単位の設定：単位表示を「メートル法／ヤード・ポンド法」から選択

身長の設定：身長を入力

体重の設定：体重を入力

2. 設定

「設定」では、下記の各項目を設定します。
設定方法は各ページをご参照ください。

本体設定 (P5~7)

画面設定
オートポーズ
バックライト
ラップ

センサーの接続 (P8~10)

センサーを追加

Bluetooth (P11~13)

パノパイク プラスとの接続
着信通知
デバイスの削除

サウンドの設定 (P14)

操作音
警告音

プロフィール (P15)

性別
身長
体重
生年
最大心拍数

システム (P15)

言語選択
時間
単位
高度
初期化
バージョン



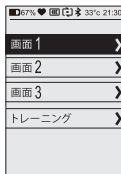
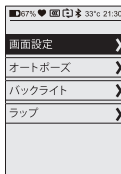
2.1 本体設定

「画面1」/「画面2」/「画面3」の表示設定

走行画面で表示する画面1~3をカスタマイズします。
「設定」>「本体設定」>「画面設定」の順に選択・決定し、次に進みます。

» NEXTキー：選択

◀ ENTER/PAUSEキー：決定
||

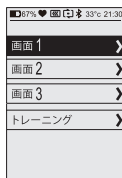


カスタマイズする画面を「画面 1」/「画面 2」/「画面 3」から選択・決定し、データフィールド数と表示する情報を選択・決定します。

» NEXTキー：選択 (データフィールド数は、3~8から選択)

◀ ENTER/PAUSEキー：決定

||



8
7
6
5
4
3



データフィールド
(データを表示する領域)

各データフィールドに表示できる情報一覧

現在速度	平均ケイデンス	最高心拍数	勾配	気温
平均速度	最高ケイデンス	走行距離	高度	電池残量
最高速度	現在心拍数	走行時間	総下降距離	カロリー
現在ケイデンス	平均心拍数	現在時刻	総上昇距離	

「トレーニング」モード画面の表示設定

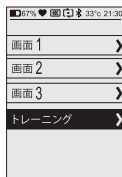
「トレーニング」モード画面の中段、下段に表示する情報をカスタマイズできます。上記各データフィールドに表示できる情報一覧から表示する情報を選択・決定します。

※ 「トレーニング」モードについて詳しくは「4. トレーニング」(P18)をご参照ください。

» NEXTキー：選択

◀ ENTER/PAUSEキー：決定

||



「オートポーズ」機能のオン／オフ

オンに設定することで、停車時に記録を一時停止できます。一時停止後、動きが検出されると自動的に記録を再開します。

「設定」>「本体設定」>「オートポーズ」の順に選択・決定し、「オン」または「オフ」を選択・決定します。

▶ NEXTキー：選択

◀ ENTER/PAUSEキー：決定
||



「バックライト」の設定

バックライトの点灯時間を設定します。「設定」>「本体設定」>「バックライト」の順に選択・決定し、「常時点灯」、「30秒」、「15秒」、「オフ」のいずれかを選択・決定します。

▶ NEXTキー：選択

◀ ENTER/PAUSEキー：決定
||



「ラップ」の設定

ラップの記録方法を設定します。「設定」>「本体設定」>「ラップ」の順に選択／決定し、「手動」、「自動 10km」、「自動 5km」のいずれかを選択・決定します。

「自動 10km」または「自動 5km」を選択しているときは、設定した距離毎に自動的にラップを記録します。

▶ NEXTキー：選択

◀ ENTER/PAUSEキー：決定
||



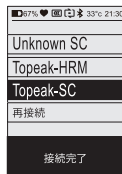
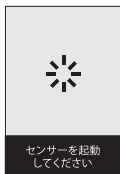
2.2 センサーの接続

スピード&ケイデンスセンサーの接続

1. 「設定」>「センサーの接続」>「センサーを追加」を選択・決定します。
2. センサーとパノコンプ Xの距離が1m以内になるようにし、クランクを回転させてセンサーを起動します。
3. センサーからの信号を受信すると、スキャンリストに表示されます。
4. スキャンリストから追加するセンサーを選択・決定します。

» NEXTキー：選択

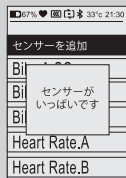
◀ ENTER/PAUSEキー：決定
||



注意

「センサーを追加」を選択してからパノコンプ Xとセンサーの接続が完了するまでの間、他のセンサーとの距離を10m以上離してください。

登録できるセンサーの上限は 5 台までです。既に 5 台のセンサーが登録されている状態で、「センサーの追加」を選択すると、「センサーがいっぱいです」と表示されます。新たにセンサーを追加するときは、いずれかのセンサー登録を削除してください。

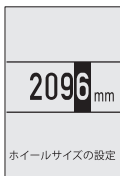


ホイールサイズの設定

「設定」>「センサーの接続」>(センサー名)>
「ホイールサイズの設定」を選択・決定し、周長を入力します。

▶ **NEXTキー**：数値の変更

◀ **ENTER/PAUSEキー**：数値を決定し、次に進む
||

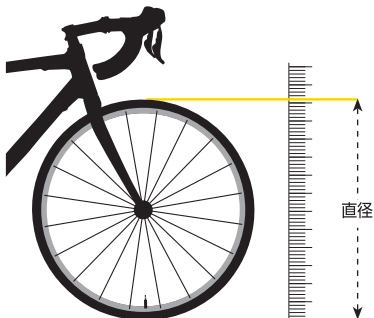


周長の算出方法

算出方法 A)

タイヤの直径を測定し、
周長を計算します。

$$\text{周長} = \text{直径(mm)} \times 3.14$$



算出方法 B) 下記の周長表から使用しているタイヤサイズに合わせて選択します。

タイヤサイズ		周長	タイヤサイズ		周長
40-305	16x1.50	1185		650C Tubular	1920
47-305	16x1.75	1195	20-571	650x20C	1938
34-305	16x2.00	1245	23-571	650x23C	1944
40-355	18x1.50	1340	25-571	650x25C	1952
47-355	18x1.75	1350	57-584	27.5x2.25(650B)	2217
40-406	20x1.50	1490	60-584	27.5x2.35(650B)	2230
47-406	20x1.75	1515		700C Tubular	2130
47-507	24x1.75	1890	20-622	700x20C	2086
50-507	24x2.00	1925	23-622	700x23C	2096
40-559	26x1.50	2010	25-622	700x25C	2105
47-559	26x1.75	2023	28-622	700x28C	2136
50-559	26x1.95	2050	30-622	700x30C	2146
54-559	26x2.10	2068	32-622	700x32C	2155
56-559	26x2.20	2083	35-622	700x35C	2168
38-622	700x38C	2180	54-622	29x2.10	2288
56-622	29x2.00	2272	57-622	29x2.25	2320

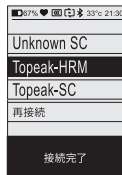
ハートレートモニターの接続

1. 「設定」>「センサーの接続」>「センサーを追加」を選択・決定します。
2. ハートレートモニターとパノコンプ Xの距離が1m以内になるようにし、
チェストストラップの接触部を湿らせて、ハートレートモニターを起動します。
3. センサーからの信号を受信すると、スキャンリストに表示されます。
4. スキャンリストから追加するセンサーを選択・決定します。

» NEXTキー：選択

← ENTER/PAUSEキー：決定

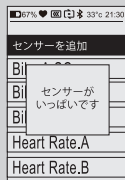
||



注意

「センサーを追加」を選択してからパノコンプ Xとセンサーの接続が完了するまでの間、他のセンサーとの距離を10m以上離してください。

登録できるセンサーの上限は5台までです。既に5台のセンサーが登録されている状態で、「センサーの追加」を選択すると、「センサーがいっぱいです」と表示されます。新たにセンサーを追加するときは、いずれかのセンサー登録を削除してください。



センサーの選択

複数のセンサーを登録している場合は、使用するセンサーを選択・決定します。

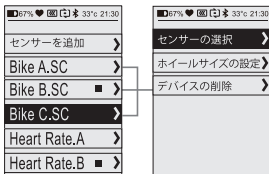
※ 画面中の「■」マークは使用しているセンサーです。

» NEXTキー：選択

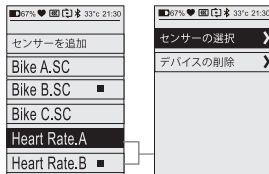
← ENTER/PAUSEキー：決定

||

スピード&ケイデンスセンサーの選択



ハートレートモニターを選択



2.3 Bluetooth

パノコンプ Xはスマートフォンアプリ「パノバイク プラス」と接続することで、プロフィールの読み込み、着信通知、走行データのアップロード、ソフトウェア アップデートなどをこなうことができます。

1. パノバイク Xの「設定」>「Bluetooth」を選択・決定します。
2. パノバイク Xの「パノバイク プラスとの接続」画面で、「iOS」または「Android」のいずれかを選択・決定します。
(お使いのスマートフォンのOSがiOSのときは「iOS」を、Androidのときは「Android」を選択・決定します。)
3. お使いのスマートフォンのBluetooth設定をオンにします。
(各スマートフォンの設定は、各スマートフォンの取扱説明書等をご参照ください。)
4. お使いのスマートフォンの「パノバイク プラス」を起動し、センサーアイコン(◎)をタップします。
5. お使いのスマートフォンの「+」マークをタップし、接続するパノコンプ Xをタップします。
6. パノコンプ Xの画面に表示されるコードナンバーを、お使いのスマートフォンに入力して接続します。

» NEXTキー：選択

⇐ ENTER/PAUSEキー：決定
||



コードナンバー



P⁺
TOPEAK

パノバイク プラスは、
App Store、Google playで
無料ダウンロードできます。

Available on the
App Store
iOS 8 以上

Google play
Android OS 4.4 以上

着信通知

着信通知をオンにした状態でスマートフォンに着信があったとき、着信通知画面の表示とビーブ音で着信をお知らせします。

※パノコンプ Xと接続中のスマートフォンの距離が10m以内である必要があります。

「設定」>「Bluetooth」>「着信通知」を選択・決定し、

「オン」または「オフ」を選択・決定します。

➤ NEXTキー：選択

⏪ ENTER/PAUSEキー：決定



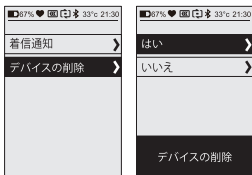
デバイスの削除

1台のパノコンプ Xに接続できるスマートフォンは1台のみです。パノコンプ XとスマートフォンAが接続されている場合、接続を解除することで新たにスマートフォンBと接続できます。

「設定」>「Bluetooth」>「デバイスの削除」を選択・決定し、「はい」または「いいえ」を選択・決定します。

➤ NEXTキー：選択

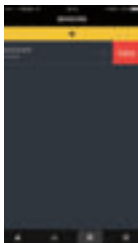
↵ ENTER/PAUSEキー：決定
||



「パノバイク プラス」に登録されているパノコンプ Xの登録を解除するときは以下の手順でおこないます。

「パノバイク プラス」の操作：

「センサー」>「PanoCompX」を左にスワイプ > 「削除」
または、「センサー」>「PanoCompX」>「センサーを消去」



スマートフォンに登録されているパノコンプ Xの登録を解除するときは以下の手順でおこないます。(スマートフォンの操作方法は機種により異なります。各スマートフォンの取扱説明書等をご参照ください。)

iOS：「設定」>「Bluetooth」>「PanoCompX」(i) >

「このデバイスの登録を解除」>「デバイスの登録を解除」

Android：システム設定 > Bluetoothとパノコンプ Xの接続を解除

2.4 サウンドの設定

各サウンドのオン/オフを選択します。

「設定」>「サウンドの設定」>「操作音」または「警告音」を選択・決定し、各サウンドを設定します。

操作音：オン/オフ

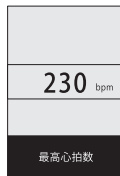
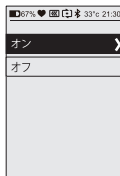
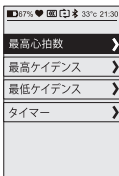
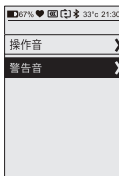
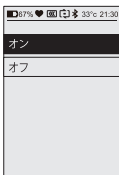
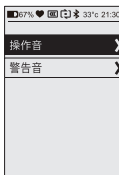
警告音：最高心拍数/最高ケイデンス/最低ケイデンス/

タイマー(設定した時間を経過する度に通知されます)のオン/オフ、数値の入力

※ 警告音を設定すると、走行データ記録中に制限値に達したとき、通知画面の表示と、ピープ音でお知らせします。

» NEXTキー：選択/数値の変更

◀ ENTER/PAUSEキー：決定/数値を決定し、次に進む
||



2.5 プロフィール

性別、身長、体重、年齢(出生年別)、最高心拍数を設定します。これらの情報は、データの計算に使用されます。

「設定」>「プロフィール」を選択・決定し、各項目を設定します。

» NEXTキー：選択/数値の変更

◀ ENTER/PAUSEキー：決定/数値を決定し、次に進む
||

87% ♥ 33°C 21:30	87% ♥ 33°C 21:30
本体設定 >	性別 >
センサーの接続 >	身長 >
Bluetooth >	体重 >
サウンドの設定 >	生年 >
プロフィール >	最高心拍数 >
システム >	

2.6 システム

「設定」>「システム」を選択・決定し、各項目を設定します。

言語選択：表示する言語を選択します。

時間：年の設定：現在の年を入力します。

月/日の設定：現在の日付を入力します。

時計表示の設定：時計表示を「12時間表示」/「24時間表示」から選択します。

時間の設定：現在の時刻を入力します。

単位：表示単位を「メートル法」/「ヤード・ポンド法」から選択します。

高度：手動設定：手動で高度を入力します。

自動設定：内蔵された気圧計を使用して自動で高度を設定します。

初期化：すべての記録を削除し、出荷時の状態に戻します。

※初期化をおこなうときは、「パノバイク プラス」とパノコンプ Xの接続を解除してください。

バージョン：現在のシステムのバージョンを確認します。

» NEXTキー：選択/数値の変更

◀ ENTER/PAUSEキー：決定/数値を決定し、次に進む
||

87% ♥ 33°C 21:30	87% ♥ 33°C 21:30
本体設定 >	言語選択 >
センサーの接続 >	時間 >
Bluetooth >	単位 >
サウンドの設定 >	高度 >
プロフィール >	初期化 >
システム >	バージョン >

3. 走行開始

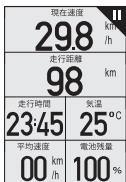
走行画面では、接続中のセンサーから受信した速度やケイデンスなどの走行データがリアルタイムで表示・記録されます。

※ 画面1～3に表示する情報はカスタマイズできます。カスタマイズについて詳しくは、「画面1」/「画面2」/「画面3」の表示設定(P5)をご参照ください。

▶ NEXTキー：画面の切り替え

⏪ ENTER/PAUSEキー：記録の開始/一時停止

⏩ BACK/LAPキー：ラップタイムの記録



画面1



画面2



画面3



一時停止

手動、または自動で記録を一時停止できます。

オートポーズについて詳しくは、「オートポーズ」機能のオン/オフ(P7)をご参照ください。

オートポーズをオンに設定しているとき

動きが検出されないと記録が一時停止されます。動きを検出すると記録が再開されます。

手動で記録を一時停止するときは、ENTER/PAUSEキーを押します。

再開するときは、「再スタート」を選択・決定し、途中で記録を中断するときは、「保存」か「保存しない」のいずれかを選択・決定します。

▶ NEXTキー：選択

⏪ ENTER/PAUSEキー：決定/記録の一時停止/記録の再開

オートポーズをオフに設定しているとき

⏪ ENTER/PAUSEキー：記録の一時停止/記録の再開

記録の保存

走行終了時に走行データを保存するか、保存しないかを選択できます。

保存を選択すると走行データの概要が表示され、走行データが保存されます。いずれかの操作キーを押すと、「走行開始」画面に戻ります。

保存しないを選択すると走行データは破棄されます。破棄された走行データは復元できません。この操作をおこなうときは注意してください。

走行データ	
走行時間:	5:28:21
走行距離:	145.2km
	25km/h
	890 cal
	1029 m

4. トレーニング

トレーニングモードでは、走行時間・走行距離・消費カロリーの3つの中から目標を決めてトレーニングできます。

目標走行時間設定

一定時間走行することを目標とする場合、この設定を使用します。走行時間が設定した値に達すると、画面上に4秒間アラートが表示された後、通常の走行画面に移行します。

目標走行距離設定

一定距離を走行することを目標とする場合、この設定を使用します。

走行距離が設定した値に達すると、画面上に4秒間アラートが表示された後、通常の走行画面に移行します。

目標消費カロリー設定

一定のカロリーを消費することを目標とする場合、この設定を使用します。

消費カロリーが設定した値に達すると、画面上に4秒間アラートが表示された後、通常の走行画面に移行します。

「トレーニング」>「目標走行時間設定」/「目標走行距離設定」/「目標消費カロリー設定」のいずれかを選択・決定し、目標値を選択・決定すると、記録が開始されます。

トレーニングモードでの走行中、**NEXT**キーを押すことで、下記の順に画面を切り替えます。

目標達成状況 > 画面1 > 画面2 > 画面3 > 目標達成状況…

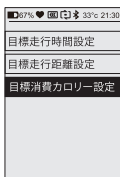
 **NEXT**キー：選択/数値の選択/画面の切り替え

 **ENTER/PAUSE**キー：決定/数値を決定し、次に進む

||

 **BACK/LAP**キー：前の画面に戻る/ひとつ前の数値に戻る





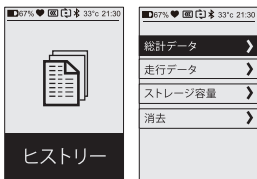
目標設定画面



目標達成状況

5. ヒストリー

ヒストリーモードでは、これまでに記録された走行記録を管理・確認できます。パノコンプ Xは保存できる走行データの容量に限りがあります。意図しないデータの喪失を防ぐために、スマートフォン アプリ「パノバイク プラス」にアップロードし、保存することをおすすめします。



5.1 総計データ

「ヒストリー」>「統計データ」を選択・決定し、統計データが確認できます。

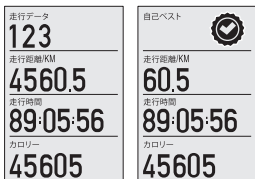
走行データ：保存している走行データの総数を表示します。

走行距離(単位)：総走行距離／最長走行距離(自己ベスト)を表示します。

走行時間：総走行時間／最長走行時間(自己ベスト)を表示します。

カロリー：総消費カロリー／最大消費カロリー(自己ベスト)を表示します。

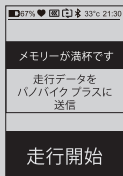
▶ **NEXTキー**：それぞれのデータの自己ベストを表示



重要！

パノコンプ Xは最大100時間分の走行データを保存できます。メモリーが満杯になると、「メモリーが満杯です」という警告画面が表示されます。データがメモリー容量を超えると、すべての走行データが自動的に消去されてしまいます。

意図しないデータの喪失を防ぐために、スマートフォン アプリ「パノバイク プラス」にアップロードしてから不要なデータを消去し、空き容量を確保してください。



5.2 走行データ

「履歴」>「走行データ」を選択・決定し、各走行データが確認できます。

▶ NEXTキー：走行データの選択

◀ ENTER/PAUSEキー：決定
||

走行データ一覧：全項目の記録が確認できます。

▶ NEXTキー：画面の切り替え

ラップ：記録されたラップタイムが確認できます。

心拍数：心拍数/ハートレートゾーンの確認
(計測にはハートレートモニターが必要です。)

走行データ一覧	▶
ラップ	▶
現在心拍数	▶

19.03.2016 AM08:28		
ラップ1	135km	21:22:01
ラップ1	135km	21:22:01
ラップ1	135km	21:22:01
ラップ1	135km	21:22:01
ラップ1	135km	21:22:01

最大値	189 BPM
平均	129 BPM
ゾーン5	9%
ゾーン4	21%
ゾーン3	35%
ゾーン2	44%
ゾーン1	1%

2015.3.19 AM08:28	
走行時間	1:32:22
走行距離	22.3km
平均速度	25km/h
最高速度	49km/h
平均ケイデンス	73rpm

ハートレート ゾーンの活用法

最大強度 無酸素ゾーン - 95~100%

このゾーンでのトレーニングは、乳酸値が急速に高まる無酸素運動により最大酸素摂取量を刺激し、速筋を鍛え、トップスピードを高めます。

高強度 閾値ゾーン - 88~95%

このゾーンでのトレーニングは、エネルギーを素早く消費する瞬発力と最大筋力発揮能力を高めます。このゾーンでは、ほとんどのエネルギーを炭水化物から消費する傾向があります。

有酸素 持久ゾーン - 77~88%

このゾーンでのトレーニングは、有酸素持久力を高めます。長時間継続して反復運動をおこなう運動などのトレーニングに適しています。このゾーンでは、消費するエネルギーの多くが炭水化物からになる傾向があります。

有酸素 脂肪燃焼ゾーン - 65~77%

このゾーンでのトレーニングは、基礎的な身体能力を向上させ、新陳代謝を増進させる効果が期待できます。このゾーンでは脂肪からのエネルギー消費に効果的です。

ウォームアップ ゾーン - 50~65%

このゾーンでのトレーニングは、運動開始時と終了時に行うことにより、開始時は高いゾーンでのトレーニングをより効果的に行えたり、終了時は血行促進による疲労回復をサポートします。

ハートレートゾーンの活用法は、“パノバイク プラス”の

設定 > ゾーン > ハートレート ゾーン

でも確認できます。

5.3 ストレージ容量

保存している走行データ数を表示します。保存可能な走行データ数は最大1000までです。データ数が1000に達すると、最も古いものから順に自動的に消去され、新しいデータが追加されます。意図しないデータの喪失を防ぐために、スマートフォン アプリ「パノバイク プラス」にアップロードしてから不要なデータを消去し、空き容量を確保してください。

重要！

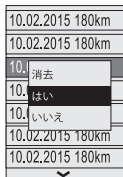
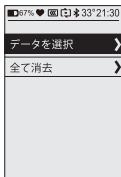
消去した走行データは復元できません。データの消去をおこなうときは注意してください。

データを選択：消去するデータを選択・決定します。

» **NEXTキー**：選択／走行データの選択

◀ **ENTER/PAUSEキー**：決定

||

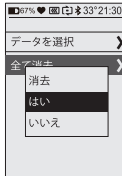
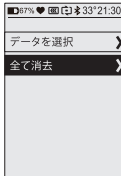


全て消去：全てのデータを消します。

» **NEXTキー**：選択／走行データの選択

◀ **ENTER/PAUSEキー**：決定

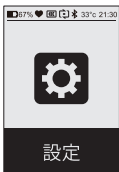
||



6. 走行データを“パノバイク プラス”にアップロードする

パノコンプ Xで記録した走行データを、スマートフォン アプリ“パノバイク プラス”にアップロードし、保存することができます。

1. パノコンプ Xをスマートフォン アプリ“パノバイク プラス”と接続します。接続については、**2.3 Bluetooth(P11)** をご参照ください。
2. パノコンプ Xの走行開始/トレーニング/履歴/設定のいずれかを表示します。“パノバイク プラス”の走行履歴画面を下にドラッグし、走行データをアップロードします。走行データをアップロードしている間、パノコンプ Xの画面にはアップロードの進行状況が、“パノバイク プラス”には「読み込み中」が表示されます。

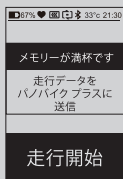


“パノバイク プラス”に走行データをアップロードするときは、上記のいずれかの画面を表示します。



重要!

パノコンプ Xは最大100時間分の走行データを保存できません。メモリーが満杯になると、「メモリーが満杯です」という警告画面が表示されます。データがメモリー容量を超えると、すべての走行データが自動的に消去されてしまいます。意図しないデータの喪失を防ぐために、スマートフォン アプリ“パノバイク プラス”にアップロードしてから不要なデータを消去し、空き容量を確保してください。



7. リモートモニター モード

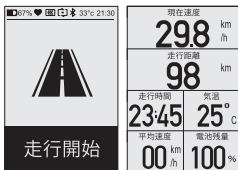
パソコン X とスマートフォン アプリ「パノバイク プラス」を接続しているときに、「パノバイク プラス」で記録を開始すると、リモートモニターモードになります。リモートモニターモードでは、「パノバイク プラス」で記録中の走行データがパソコン X の画面にリアルタイムで表示されます。

リモートモニターモード使用中はスマートフォンのディスプレイをスリープにすることができるため、スマートフォンのバッテリーの消費を抑えることができます。

注 意：リモートモニターモードでは、パソコン X を一時停止させたり、ラップを記録することはできません。

リモートモニターモードの使用方法

1. パソコン X をスマートフォン アプリ「パノバイク プラス」と接続します。接続について詳しくは、**2.3 Bluetooth(P11)** をご参照ください。
2. 「パノバイク プラス」記録を開始すると、自動的にリモートモニターモードになり、「パノバイク プラス」で記録中の走行データがパソコン X の画面にリアルタイムで表示されます。



リモートモニターモードでの使用中に「パノバイク プラス」での記録を停止すると、パソコン X は自動的にメイン画面に戻ります。記録中に「パノバイク プラス」とパソコン X の接続が解除された場合、パソコン X の画面に「接続されていません」という警告が表示されます。いずれかのボタンを押すと、メイン画面に戻ります。

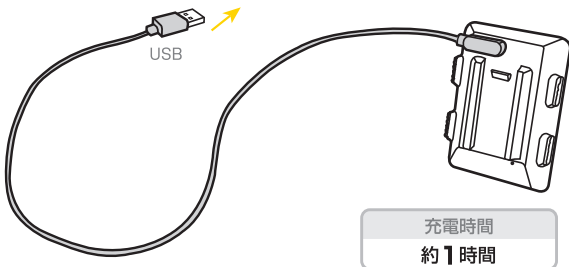


8. バッテリーの充電

動作時間
最長 **48** 時間



コンピュータのUSBポートや
USBモバイルバッテリーから
充電します。



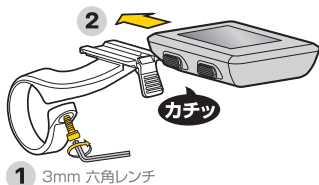
自動シャットダウン：

各操作キーの操作やセンサー／スマートフォンから信号が10分間検出されなかった場合、自動的にシャットダウンします。

9. ハンドルバーへの取り付け / 取り外し

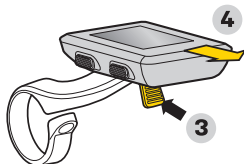
取り付け

- 1 ブラケットをハンドルバーに取り付けます。
- 2 パノコンプ Xを、カチッと音がするまでスライドさせて取り付けます。



取り外し

- 3 レバーをおさえます。
- 4 レバーをおさえたまま、パノコンプ Xをスライドさせて取り外します。



10. ソフトウェア アップデート

パノコンプ Xはスマートフォン アプリ“パノバイク プラス”を通じて内部ソフトウェアをアップデートすることができます。

ソフトウェア アップデート方法

1. パノコンプ Xをスマートフォン アプリ“パノバイク プラス”と接続します。接続について詳しくは、**2.3 Bluetooth(P11)** をご参照ください。
2. “パノバイク プラス”でパノコンプ X のソフトウェア アップデートを確認します。新しいソフトウェアが利用可能なときは、パノコンプ X の画面に「インストール」／「後で」が表示されます。

インストール > ソフトウェアをアップデートする。

後で > ソフトウェアをアップデートしない。

» NEXTキー：選択

◀ ENTER/PAUSEキー：決定
||

インストールが成功すると「成功」が表示され、パノコンプ Xが再起動されます。

インストールが失敗すると「失敗」が表示され、ソフトウェア アップデートを再度読み込みます。



保証期間

ご購入日より2年間：製造上の欠陥による機械部品の不良が対象です。

保証の請求

保証を受けるには、ご購入日の日付の入った領収書が必要です。領収書なしで保証を受ける場合の保証期間は製造年月日から起算させていただきます。お客様の事故などによる外的要因、誤使用、改造、およびこの取扱説明書に従わない本来の用途以外のご使用による故障は保証を受けられません。故障した製品は故障状況を明記して、お買上げの販売店へお持ちください。お送りになる場合の送料はお客様にてご負担をお願いします。

* スペックやデザインは改良のため予告なく変更されることがあります。

トピーク製品は全国有名自転車店でお買い求めいただけます。

ご質問は、最寄のトピーク正規販売店へどうぞ。 Website : www.topeak.jp

* Bluetooth®はBluetooth SIG, Inc.の登録商標です。

* iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。

* App StoreはApple Inc.の登録商標です。

FCC ID : R3S-C02
MODEL : TPB-C02



CE



